

全名古屋木材産業野球大会要綱

1 大会の呼称

本大会は、全名古屋木材産業野球大会と称する。

2 大会の主催

本大会は、次の団体による共同主催とする。

- 1) 名古屋木材組合
- 2) 名古屋港木材産業協同組合
- 3) 名古屋木材健康保険組合

3 大会の役員

本大会には、別に定める役員を置くものとする。

4 大会の事務局

本大会事務局は、名古屋木材健康保険組合に置くものとする。

5 大会出場の資格

本大会に出場出来る者は、次の資格を有する者とする。

1) 主催団体に加入する事業所の事業主及び従業員

但し、1チーム2名まで主催団体に加入していない事業所の従業員の参加を認める。尚、主催団体に加入していない事業所の従業員は、ピッチャー及びキャッチャーポジションに就くことはできない。

6 大会参加の資格

本大会に参加出来るチームは、前記出場資格を有する者

9名以上21名以下(監督、主将を含む)にて、編成したチームとする。

7 大会参加の参加料

本大会に参加するチームは、別に定める参加料を納付するものとする。

但し、納付後の参加料は、如何なる理由ありといえども返還しないものとする。

8 大会の審判員

本大会の試合は、主催者が委嘱した審判員によるものとする。

9 大会の規則

本大会の規則は、本要綱及び公認野球規則並びに全名古屋木材産業野球大会細則とする。

10 大会の試合

本大会の試合は、トーナメント方式とし、その組合せは、全名古屋木材産業野球大会細則に基づき決定する。

11 制 裁

本要綱及び公認野球規則並びに全名古屋木材産業野球大会細則に、故意に従わざる場合、役員及び審判員は、当該チーム又は選手に対して、退場又は出場（参加）停止処分を、科することが出来るものとする。

12 本要綱及び公認野球規則並びに全名古屋木材産業野球大会細則に定めなきことは、その都度、大会役員が決定するものとする。

昭和 25年 3月 制定

昭和 35年10月 一部改正

昭和 50年 3月 //

平成 15年 3月 //

平成 17年 3月 //

平成 19年 3月 //

平成 26年 3月 //

平成 30年 3月 //

平成 31年 3月 //

令和 2年 3月 //

令和 4年 3月 //

全名古屋木材産業野球大会細則

1 参加申込

本大会に参加するチームは、主催者が定める期日までに、参加料を添えて参加申込をし、同時に選手の登録を行うものとする。但し、選手が複数のチームに登録することは、出来ないものとする。

2 登録選手の変更又は追加

登録選手の変更又は追加は、試合の前々日の金曜日午前9時から午後4時までに書面にて行うものとする。

但し、郵便事情等により期限までに、書面による変更又は追加を行うことが不可能な場合に限り、電話・FAXにより変更又は追加を行うことを可とする。

大会事務局（名古屋木材健康保険組合内）

TEL 052-321-7025 FAX 052-321-3666

3 未登録者の試合出場禁止

未登録者の試合出場は出来ないものとし、未登録者を試合に出場させたチームの試合参加資格は、没収するものとする。

4 主将会議

主催者は、参加申込のあったチームの代表を集めて、主将会議を開催し、次の事を行うものとする。

- 1) 試合組合せの抽選
- 2) 大会運営に必要な事項の伝達
- 3) 審判の委嘱

5 試合の組合せ

試合組合せは、別表のとおり。

6 抽選の方法及び順番

初戦に限り、初戦の都合が悪いチームで事前に申出があったチームのみくじの引き直しを認める。初戦の都合が悪いチームはくじ順を最初とし、その後は主将会議の受付順とする。主将会議に欠席のチームがあるときは、全出席チームのくじ引き後に大会役員が欠席チームに代わりくじを引くものとする。

7 試合の服装

試合に参加するチームは、チーム毎に同一のユニホームを、着用するものとする。

※危険防止のため、下記事項を守って下さい。

☆「ヘルメット」は必ずチームで用意すること。

☆ キャッチャーは「ヘルメット」、「マスク」、「プロテクター」、「レガーズ」を必ず着用すること

8 試合の受付

試合に参加するチームは、試合開始予定時間の30分前迄に、試合可能な選手9名以上がユニホームを着用のうえ参集し、チームの代表者が、所定のメンバー表（スターティングメンバー表）を、大会役員に提出するものとする。

9 試合

1) 試合の順番

試合の順番は、主催者が決定するものとし、参加チームの都合による変更は、出来ないものとする。

2) 試合のボール

試合のボールは、主催者が指定したボールを、用いるものとする。

3) 試合回数

試合の回数は7回戦とする。

4) 試合の延長

試合の延長は、9回までとする。

※ ただし、試合の勝敗が決しない場合は、主審の指示に基づき最終メンバーの9名による抽選によって、勝敗を決定するものとする。○×カード 審判員にて用紙手配する。

決勝戦の延長の場合については **特別ルール** で行う。

条件 **1アウト、フルベース**

試合終了時点、メンバー表の

- | | |
|---------|-----------|
| 1 番バッター | サードへ |
| 2 番バッター | セカンドへ |
| 3 番バッター | ファーストへ |
| 4 番バッター | バッターボックスへ |

それぞれ、ポジションへ着き試合を行う。

※ 勝敗が決しない場合は、上記の条件で繰り返す。

5) 試合時間

試合の時間は、準決勝戦（三位決定戦含む）までを1時間30分とし、試合時間経過後は、新しい回に入らないものとする。

6) 試合の裁定

所定の試合回数及び試合時間を経過するも、試合の勝敗が決しない場合は、主審の指示に基づき、最終メンバーの9名による抽選によって勝敗を決するものとする。

○×カード 審判員にて用意する。

7) 再試合

日没、降雨等により、試合の続行が不可能と審判が判断した場合は、5回以上を終了した試合は、試合成立とみなし、他は再試合を行うものとする。

8) 試合のコールドゲーム

試合のコールドゲームは、準決勝までとし、その得点差は、3回以降10点、5回以降7点とする。

9) ベンチ

若番 1 塁側 後番 3 塁側

10 試合の没収

大会の規則に従わざるチームの試合は、没収し、対戦チームが上位戦への進出権を、得るものとする。

11 試合の棄権

チームとして試合参加ができない場合は、試合の前々日（金曜日）の16時までに事務局まで連絡を入れるものとする。

12 開会式出席

本大会に参加するチームは、登録選手全員が、チーム所定のユニホームを着用して、開会式に出席するものとし、正当な理由なく欠席をしたチームは、大会参加資格を放棄したものとする。

但し、開会式当日に本大会の第2試合以降のチームに限り、責任者を含む3名以上の出席にて可とする。

13 附則

大会の運営並びに試合の進行については、大会役員並びに審判の指示に従うものとする。

注 意 事 項

1. 開会式には全チームが出席すること（雨天順延）
2. 選手は試合開始30分前に集合すること
（開始時間経過は棄権）
3. 第2日目以降の試合実施可否の照会
当日天候の疑わしい時は名古屋ダイヤモンド野球連盟 審判委員長
の中村栄一様に7時以降に電話で確認をしてください。
TEL 090-5637-1029
4. ケガ防止のため、試合前には石拾いをすること
5. 試合中は、必ず帽子、ヘルメット、スパイクシューズ（金具付
使用不可）を着用すること
6. ファウルボールは攻撃チームにて収集のうえ審判に返還すること
- 7.グラウンドの整備は勝利チームが各試合終了後実施すること
（トンボがけ、清掃をすること）
8. 弁当、ゴミ・空き缶等は各チームにて必ず持ち帰ること
（球場のゴミ入れは使用禁止）
9. 試合中に負傷した場合は翌日事務局まで連絡すること
10. チームとして試合参加ができない場合は、試合の前々日（金曜日）の
16時までに事務局まで連絡すること